

バイコンデンタルインプラント補綴用コンポーネント N

【禁忌・禁止】

- ①本製品を治療の目的以外に使用しないこと。
- ②劣化や異常が見られたときは、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1) 製品概要

本品は、人工歯根の上部構造体であり、人工歯根のネック部と機械的に連結し、固定式又は可撤式補綴物の支台である。

2) 構成及び組成

・トランスファー

・カフ

・アナログ

・スクリュー

・コーピング

・スリーブ

・付属品

材質: 真鍮、ポリカーボネート、チタン合金、ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

人工歯根の上部構造体として使用し、主に印象採取時に使用する。

【使用方法等】

本品は未滅菌製品なので、使用前には滅菌又は消毒を行って使用すること。

(滅菌条件) 温度 121℃、圧力 1.0 kg/cm²、時間 20 分

《カフ・スリーブ》

アバットメントのセメント合着後、アバットメントの形状に適合するカフあるいはスリーブを装着して、良好な歯間乳頭を形成させる。

《コーピング》

テンポラリーインプラント埋植後、コーピングをスクリューで止め、スクリュー用の穴をあけた透明ステントで位置を確認する。ステント内とコーピング周囲ヘレジンを含み、コーピングスクリューと暫間補綴物をはずします。研磨した暫間補綴物を短いスクリューで取り付ける。

《アナログ》

インプレッションポストのスリット部にインプラントアナログを装着し術前の模型からインプラント部のみを切り出し、インプラントアナログがインプレッションポストに付いた状態の印象を使って対合歯と咬合させます

《トランスファー》

印象採取後、印象内のアライメントキャップにトランスファーダイを装着した後、石膏を注入する。

アライメントキャップをはずしてハウジングを取り付け、義歯製作に先だてハウジングの穴にワックスを盛り、全てのアンダーカットは石膏でブロックしておく。

【使用上の注意】

- ①術者は、手技等を熟知したうえで使用すること。
- ②本品の表面になるべく接触しないこと。接触する必要があるときは、専用工具以外のものを使用しないこと。
- ③本品はバイコンデンタルインプラントに用いること。
- ④本製品使用により過敏症状が現れたときには、医師の診察を受けさせること。

【保管方法及び使用期間等】

(保管方法)

- 1) 高温、多湿、直射日光及び水濡れをさけ室温で保管する。
- 2) 包装材料を傷つけたり、ピンホールを生じさせないようにすること。

【包装】

(セット包装)

・トランスファー(付属品との組み合わせで1本入り又は単品4本入り)

・カフ(4個入り、スリーブセット; スリーブ1個・カフ1個)

・スリーブ(4個入り、カフセット; スリーブ1個・カフ1個)

(単品包装)

・アナログ(2個入り)

・コーピング(4個入り)

・スクリュー(4個入り)

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売業者: 株式会社エムビーエス

住所: 〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-16-3 外神田 MN ビル

TEL: 03-5688-3350 FAX: 03-5688-3351

外国製造業者: バイコンエルエルシー 米国

(Bicon, LLC.)